

アンケート結果発表！

12～1月の2ヶ月間にわたり施工させて頂いたお客様にアンケート調査のご協力をお願い致しました。誠にありがとうございます。

結果は以下の通りです。

返信件数 計46件

①当社の環境改善提案はお役に立っていますか？

役に立っている⇒78% 普通⇒16%

役に立っていない⇒3% その他⇒3%

②駆除クリームを見苦しいと感じた事がありますか？

きれい⇒25% 普通⇒63% 汚い⇒6% その他⇒6%

③スタッフの身だしなみには好感を持てますか？

持てる⇒58% 普通⇒36% 持てない⇒0% その他⇒6%

④ゴキブリ駆除システム以外の当社のシステムをご存知ですか？（パーセンテージは知らない人のものです）

害獣駆除（ねずみ）⇒53%

その他の害虫⇒71%

消臭システム⇒90%

厨房清掃システム⇒76%



その他に○を付けた方の主な意見（改善提案）としまして、

②⇒古いのが残っていると汚い

③⇒店と座敷の施工ズボンを変えたほうがいい

等が、挙げられました。

逆に、

①⇒効果絶大

といった、ありがたいお言葉を頂いたりもしました。

今後、アンケートを基に良いところは伸ばし、悪いところは改善すべく、施工部会で話し合い、反映させていただきます。

話し合いの結果は、来月号で記載致します。

経営指針発表会を行いました

会社設立より第十期を迎えました。

当社は毎年、全社員が一丸となって同じ方向に進んでいくために、経営指針発表会を行っております。

今年も、お客様や社会のお役に立っていきたくております。

どうぞ、今年もよろしくお願い申し上げます。

～～～新着情報～～～

専門サイト開設致しました。

“ゴキブリ駆除.net”



URL <http://www.gokiburi-kujo.net/>

経営理念

1. 私たちは、快適な地球の環境衛生を創造し、社会に貢献します。
2. 私たちは、道徳を重んじ、心豊かで充実した幸福な人生を築きます。

信条

1. 人として正しく
2. 正攻法を貫く

株式会社 FCC

地球の環境衛生を創造する
株式会社 **FCC**
fine, comfortable & creative

FCC News

2007年3月号

NO.0038

此度は第十期を迎えるにあたり
社名変更及び事務所の移転を致しました。

〈有限会社 フカサワクリエイト〉

より

〈株式会社 FCC〉

に、社名を変更致しました。



それに伴い

住所・電話番号は、

以下の通りに変更致しました。

住所：神奈川県藤沢市辻堂元町4-3-32

電話 0466-31-3164

FAX 0466-31-3174

URL <http://www.fccsystem.co.jp>

E-mail info@fccsystem.co.jp

たけしの独り言

暖かな2月のある日、東京赤坂にある郷土料理屋に行ってまいりました。

前回、ゴキブリの生息がまだ若干残っていたので、その後の確認でお伺致しました。

前回生息の残っていた洗浄機のモーター部を確認。OK、いません！
その洗浄機の、排水用ホース周り。
調べるために、引き抜こうとしたその時…

〈ぱきっ〉

しまった！ホースにひびが。
かなり老朽化していたらしく、本来の弾力が無くなりカチカチになっていたのです。
何とかしようとしていたら、ついに粉々に…

急いで、洗浄機が使えるように補修しなくてはと、板前さんに予備のホースは無いかと尋ねてみると、「わからないなあ〜」との返答。

そういえば地下に倉庫があったな。
何か代用品があるかも…と、早速倉庫へ見渡すと、「おっ」ホースの切れ端発見！

後は、そのホースをキッチンテープでぐるぐる巻きにして、稼動してみました。
数滴、水が垂れるものの許容範囲内でしょう。

何だかんだで、気付けば補修に30分強。
お客様にはご迷惑おかけ致しました。

「やれやれ、まあゴキブリもいないし良しとするか。」



スギ花粉症

雄花を飛び出した花粉は、天気の良い日には朝からの日照により上昇気流にのり、スギ林から上空に舞い上がり、風によって時には数十キロあるいは数百キロ離れた場所まで飛散し、日没とともに地上に落下します。
よく晴れた日、特に雨上がりの翌日と風の強い日は花粉の飛散量が多い日です。



スギ花粉症の症状

鼻の症状⇒くしゃみ・鼻みず・鼻づまり
眼の症状⇒かゆみ・充血・なみだ目
等が、一般的な症状です。

人によっては頭痛などもあったり、風邪の諸症状と似ていますが、風邪はウィルスが原因で数日～1週間程度で治ります。

一方、花粉症はその花粉の飛散がしている限り続きます。
また、一度発症すると多くの場合、来シーズン以降も同様の症状で悩まされることになります。

花粉飛散量の増加とともに環境や個々の体質の変化とあいまって、ここ十数年患者さんの数は増加しています。

花粉症の傾向

花粉症の特長は、原因となる花粉が飛散する時期だけ発症します。
つまり、その発症時期を把握し、発症しても症状が軽くなるように、よく対策を練りましょう。

セルフケア

- ・外出の際は花粉が付着しにくい衣類で、マスク、メガネ、帽子などを着用する。
- ・帰宅時は家内に花粉を持ち込まないように衣類等をよく払い、体に付着した花粉はうがい、洗眼等でよく落とす。
- ・室内では窓の開閉を最小限にする。
- ・洗濯物の干し方にも注意する。
- ・天気予報や花粉情報を参考に行動する。



気候変動に関する政府間パネル

国連の「気候変動に関する政府間パネル（IPCC）」は、温暖化懐疑論を明確に否定し、地球温暖化と異常気象との関連を認めました。未だに、京都議定書のレベルでさえ実現されていません。日本は京都議定書において、90年比で6%の二酸化炭素削減を義務づけられていますが、これまで逆に8%排出量が増加していると言われています。



ブッシュ大統領になってからのアメリカは、京都議定書の枠組みから離れ、「地球温暖化」という現象さえ認めてきていません。アル・ゴアが大統領になっていたら・・・と思うときもあります。

今回のIPCCの報告が地球環境に対する危機的な状況を訴えているにも関わらず、テレビ・マスコミの扱いは静かだと思いませんか？
この危機的な状況をもっと社会に訴えるべきです！

ある番組にアル・ゴアが出演していました。番組の出演者も驚いていましたが、何か行動してくれるでしょうか？

私たちは、子どもたちが普通に暮らせる地球環境を残してやるのでしょうか・・・。

